テクミラホールディングス株式会社
東証スタンダード：3627
2026 年 11 月 9 日

# エーザイと Wellmira、AI 健康アプリ「カロママ プラス」で脳の健康を意識した食生活支援サービスの開発に向け連携

テクミラホールディングスの子会社でありヘルステック企業の株式会社 Wellmira（本社：東京都千代田区、以下 Wellmira）とエーザイ株式会社 CGO オフィス hhceco 事業戦略部（本社：東京都文京区、以下 エーザイ）は、Wellmira が提供する AI 健康アプリ「カロママ プラス」の「健康寿命伸ばそうコース」において、エーザイが国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの監修のもと作成した「認知機能低下リスクの低減と栄養に関するガイダンス」を活用し、脳の健康を意識した食生活支援機能の開発・提供に向けた連携を開始しました。

本連携では、「カロママ プラス」が有する食事・運動・睡眠等の PHR（personal health record）記録および AI アドバイス機能に、エーザイの脳の健康に関する知見やサービスを組み合わせた新たな機能を開発します。具体的には、エーザイが提供する脳の健康度セルフチェックツール「のう KNOW®」（非医療機器）、ならびにエーザイグループのテオリア・テクノロジーズ株式会社が運営する認知症ポータルサイト「テヲトル」との連携を予定しています。これにより、生活者が脳の健康への気づきから、日々の食生活の見直し、正しい情報理解、必要に応じて適切な相談先につながるまでを一体的に進められるサービス体験の実現をめざします。

今後、両社は、自治体・保険者・健康経営に取り組む企業等と連携も視野に、本サービスの実証および社会実装をめざします。

## 背景

超高齢社会を迎えた日本において、認知機能低下や認知症への備えは重要な社会課題となっています。一方で、生活者にとっては「脳の健康のために何をすればよいか分かりにくい」「食生活の見直しが続かない」「不安を感じても適切な情報や相談先につながりにくい」といった課題があります。

健康的な食事は生涯を通じて健康の維持に重要であり、認知機能低下リスクの低減という観点からも、食事や栄養のあり方に関心が高まっています。特に中高齢者では、生活習慣病の予防を意識した過栄養への配慮だけでなく、加齢に伴う低栄養を防ぐ観点から、多様な食品を摂取し、たんぱく質を含む栄養バランスのよい食生活を維持することが重要です。

Wellmira が提供する「カロママ プラス」は、食事・運動・睡眠などの日々のライフログデータに基づき、AI が健康行動をサポートするアプリです。今回の連携により、既存の「健康寿命伸ばそうコース」に、脳の健康を意識した食生活支援、セルフチェック、情報提供を加えることで、日常の中で無理なく続けられる行動変容を支援します。

## 「健康寿命伸ばそうコース」で検討する主なサービス機能

**・初回チェック：**年齢、食生活、体重変化、朝食習慣、食欲、脳の健康への関心等を確認し、希望される方には「のう KNOW」を案内
**・食生活の週次レビュー：**魚、豆類・大豆製品、野菜、果物、きのこ、海藻、乳類等の摂取状況を振り返り、多様な食品をバランスよく摂取することを支援
**・週次ミッション：**「魚料理を週２回」「豆・乳を毎日１つ」「海藻・きのこ・果物を追加」など、次に取り組む行動を具体化
**・情報提供：**ユーザーの関心や状態に応じて、テヲトルの記事や相談先情報へ案内
**・再チェック・継続支援：**一定期間後に「のう KNOW」や食生活の振り返りを行い、継続行動につなげる

## 今後の展開

両社は、自治体・保険者・健康経営に取り組む企業等と連携し、本サービスの利用状況や継続率、食生活の変化、情報・相談サービスの利用状況、利用者の満足度等を検証する予定です。

さらに、将来的には、PHR を活用して一人ひとりに適した支援を充実させるとともに、宅配食やミールキットなどの食品関連サービス、家族や地域の支援者との連携も視野に入れ、生活者が自分らしく健康に暮らし続ける仕組みの構築をめざします。

## 参考情報

### 1. AI 健康アプリ「カロママ プラス」とは（提供：Wellmira）

「カロママ プラス」は、食事・運動・睡眠等のライフログや、健康診断結果、ウェアラブルデバイス等から連携されるデータを含む PHR を活用し、パーソナル AI コーチ「カロママ」から一人ひとりに適した実践的な健康アドバイスが届く AI 健康アプリです。健康づくりの目的に応じたコースを選択でき、食事の写真等からカロリーや栄養バランスを推定し、食材や献立等を提案します。今回の連携では、「カロママ プラス」の既存の健康支援機能に、「認知機能低下リスクの低減と栄養に関するガイダンス」を活用した助言ロジックを組み込み、食品摂取の多様性、低栄養・フレイルへの配慮、栄養素の過不足等を踏まえた個別化支援を行います。

**サービス情報：**https://calomama.com/

### 2. 「認知機能低下リスクの低減と栄養に関するガイダンス」とは（提供：エーザイ）

エーザイは、国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの監修のもと、WHO が推奨する栄養的介入の観点から国内外の論文をレビューし、「認知機能低下リスクの低減と栄養に関するガイダンス」およびガイダンスに基づいた食事を開発するための「認知機能低下リスクの低減に寄与する宅配食／ミールキット開発の手引き」を取りまとめました。本ガイダンスは、認知機能低下リスクを低減する可能性のある食事について理解を深めることを目的としています。

**関連情報：**https://www.ncgg.go.jp/ri/report/20250203.html

## 3．脳の健康度セルフチェックツール「のう KNOW®」とは（提供：エーザイ）

「のう KNOW」（非医療機器）は、PC やタブレット端末、スマートフォンを用いて、トランプを使った簡単な課題に取り組むことで、脳の反応速度、注意力、視覚学習および記憶力を手軽にチェックすることができるツールです。結果画面には、「記憶する」「考える」「判断する」などの脳のパフォーマンスを定量化した指標と生活習慣におけるアドバイスが表示されます。利用者が一人で短時間で測定できるため、日常生活や健診等の機会に、定期的にセルフチェックすることができます。働き盛りの世代から本ツールを活用することで、脳の健康や疾患への理解を深め、生活習慣の見直しや予防行動、医師等への相談などを行うきっかけとなることが期待されます。

**サービス情報：https://nouknow.jp/**

## 4．認知症ポータルサイト「テヲトル」とは（運営：テオリア・テクノロジーズ株式会社）

「テヲトル」は、エーザイのグループ会社であるテオリア・テクノロジーズ株式会社が運営する認知症ポータルサイトです。みなさまの手をとり、寄り添うように認知症に関する情報やサービスにつないでいく、そんなサイトを目指して、認知症の種類や原因、治療に関する情報や介護方法・体験談など、認知症の当事者様、ご家族、関わるすべての人に向けたコンテンツやサービスを紹介しています。

**URL：https://theotol.soudan-e65.com/**

## 5．株式会社 Wellmira について

株式会社 Wellmira は、「世界中の誰もが、自然に健康になれる社会を創る」を理念に掲げ、個人の健康データ・PHR を活用し、テクノロジー、エビデンスおよび専門家ネットワークを組み合わせたヘルスケアサービスを提供しています。AI 健康アプリ「カロママ プラス」をはじめ、健康経営、自治体・スマートシティ、オンライン保健指導等の領域で、個人の行動変容と企業・地域の健康課題解決を支援しています。

**コーポレートサイト：https://www.wellmira.jp/**

## 6．エーザイ株式会社について

エーザイ株式会社は、患者様と生活者の皆様の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献する「ヒューマン・ヘルスケア（hhc）」を企業理念とし、この理念のもと、人々の「健康憂慮の解消」や「医療較差の是正」という社会善を効率的に実現することをめざしています。グローバルな研究開発・生産・販売拠点ネットワークを持ち、戦略的重要領域と位置づける「神経領域」「がん領域」を中心とするアンメット・メディカル・ニーズの高い疾患領域において、革新的な新薬の創出と提供に取り組んでいます。2021 年 4 月よりスタートした中期経営計画「EWAY Future & Beyond」では、エーザイが貢献すべきヘルスケアの主役を医療領域のみならず日常領域で生活する人々にまで拡大しています。サイエンスとデータに基づくソリューションを創出し、他産業との連携によるエコシステムの構築を通じて、人々の「生ききる」を支える hhceco（hhc 理念＋エコシステム）企業へと進化することをめざしています。

**コーポレートサイト：https://www.eisai.co.jp/index.html**

**＜テクミラホールディングスについて＞**

【商　号】テクミラホールディングス株式会社
【本　社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1　住友不動産神田ビル 2 号館
【上場市場】東京証券取引所　スタンダード市場　（証券コード：3627）
【代表者】池田　昌史
【ＵＲＬ】https://www.tecmira.com
【グループ事業内容】
◆ライフデザイン事業
ゲームの開発・販売やキッズ向け知育サービス等コンシューマ向けビジネスの展開、HealthTech、FinTech、EdTech、HRTech 等 Tech サービスの提供
◆AI&クラウド事業
AI チャットやクラウドアドレス帳サービスなどの SaaS、DX および AI ソリューションの提供
◆IoT&デバイス事業
Edge IoT やタブレット PC 等の ICT 製品等の開発・製造、カスタマーサポート業務受託

**＜Wellmira について＞**

【商　号】株式会社 Wellmira
【本　社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1　住友不動産神田ビル 2 号館
【ＵＲＬ】https://www.wellmira.jp/
【代表者】渡辺 敏成
【事業内容】
・企業/健保/自治体/スポーツクラブ向け AI 健康アプリ「カロママ プラス」
・健康経営サポートサービスのウォーキングイベントアプリ「RenoBody」
・AI×医療職のハイブリッド型オンライン特定保健指導サービス「カロママオンライン」
その他、ヘルスケア IT サービスの開発、食や健康関連のメディア運営

**＜このニュースリリース・素材の提供に関するお問合せ先＞**

**テクミラホールディングス株式会社**
担当：　経営企画部　広報チーム
Email：　info@tecmira.com
〒101-0041　東京都千代田区神田須田町 1-23-1　住友不動産神田ビル 2 号館
https://www.tecmira.com

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。